

2015 年度

Trigger point Acupuncture medical treatment

トリガーポイント鍼療法セミナー

～ プラセボを遥かに超える技術の確立をめざし、科学的理論に立脚して鍼灸臨床を实践する ～



トリガーポイント鍼療法 創始者

講師 黒岩 共一先生

関西医療大学 教授

トリガーポイント研究会 代表



黒岩教授と経験豊富なスタッフによる直接指導

2015 年度 腰痛トリガーポイント (※ 今年度は、全 5 回 1 クールの集中セミナーです)

第 1 回 8 月 2 日 (日) 腰痛罹患筋の解剖学と運動学

第 2 回 10 月 4 日 (日) 罹患筋 (筋中のトリガーポイント) のマッサージ

第 3 回 12 月 6 日 (日) 腰痛罹患筋のツール・マッサージ

第 4 回 1 月 31 日 (日) 罹患筋のトリガーポイント鍼療法

第 5 回 2 月 7 日 (日) 腰痛のトリガーポイント療法:

トリガーポイント刺鍼、ツール/ハンド・マッサージを組み合わせる

<お申込み・お問合せ> 大阪府東洋療法協同組合 TEL 06-6624-3332

会費：会員・学生 1 講座 8,000 円×全 5 回分(一括前納) 40,000 円

一般鍼灸師 1 講座 10,000 円×全 5 回分(一括前納) 50,000 円

定員 30 名限定

第 1 会場：森ノ宮医療学園専門学校 本館 (8 月、10 月、1 月)

第 2 会場：大阪ハイテクノロジー専門学校 第 2 校舎 (12 月、2 月)

主催：大阪府東洋療法協同組合 共催：企業組合ビーシステム

後援：公益社団法人大阪府鍼灸マッサージ師会

協賛：

セイリン株式会社

2015 トリガーポイント鍼療法セミナー

トラベルとその後継者にとりトリガーポイント(TP)のキー概念(用語)は、ローカル・トゥイッチ、関連痛、ジャンプサイン、筋硬結、活動性/潜在性、疼痛症状再現、神経筋接合部、Ach、炎症産物等々で、現代医学的なのだが TP は中々見つけられず、見つけても騒ぐ程の効果はない。我々が用いるキー概念は受容野の重なり、機械受容性疼痛、混合痛、痛みの発生源認知、脱感作、カプセル型受容器、応力集中、確率共振、等々で、トラベルの枠組みから移行した。ただ移行過程で、TP 療法は強力な鎮痛技法に生まれ変わり、射程を中枢に伸ばしつつある。この技術、理論は現時点では我々のグループ外には存在せず、本セミナーで学ぶ意義もそこにある。

近年、学習理論の発展にも目覚ましいものがあり、教育、技能修得の場面への導入も盛んである。本セミナーもそうした学習理論に基づき、今期は全 5 回、同一テーマを追求し、「分かる」を越えた「身に付け、できる」レベルを目指す。テーマは「腰痛(の TP 療法)」である。ニューロイメージング等に基づく現代医学の腰痛理解は混迷し、下行性疼痛抑制系の破綻、皮質再現部位の再組織化等の文脈で説明が試みられるが、臨床では鼻白む。我々の TP 臨床においては、腰部に痛みの発生源があり、それを刺激すると脱感作され鎮痛する、と言える治療技術を持つからである。我々が提供するこの治療技術を「身に付ける」のに最新学習理論が要求するのは「休まない」「繰り返す」の 2 点である。お含み置きの上、是非ともご参加戴きたい。(黒岩)

森ノ宮医療学園専門学校 本館 会場	森ノ宮医療学園専門学校 本館 会場
8月2日(日)10~16時	平成28年1月31日(日)10~16時
AS: 北川、酒井、田坂、谷田	AS: 北川、酒井、谷田、三戸
腰痛罹患筋の解剖学と運動学	罹患筋のTP鍼療法
10:00- 11:00 2015 トリガーポイント論	10:00- 10:30 TP 刺鍼の基本
11:00- 12:00 腰痛の TP と罹患筋	10:30- 12:20 腰部罹患筋の TP 刺鍼
13:00- 14:30 腰部運動器の立体体表投影	13:20- 14:50 腰部罹患筋の TP 刺鍼(続き)
14:40- 16:00 殿部運動器の立体体表投影	15:00- 16:00 殿部罹患筋の TP 刺鍼
森ノ宮医療学園専門学校 本館 会場	大阪ハイテクノロジー専門学校 第2校舎 会場
10月4日(日)10~16時	平成28年2月7日(日)10~16時
AS: 北川、酒井、谷田、三戸	AS: 北川、酒井、谷田、安宮
罹患筋(筋中のTP)のマッサージ	腰痛のTP療法
10:00- 11:30 腰痛罹患筋の解剖学(前回の復習)	TP刺鍼、ツール/ハンド・マッサージを組み合わせる
11:30- 12:30 TP マッサージの基本	10:00- 11:20 TP 刺鍼/マッサージの要点(復習)
13:30- 15:00 腰部罹患筋の TP マッサージ	11:20- 11:50 組み合わせ方と診断・治療手順、評価
15:10- 16:00 殿部罹患筋の TP マッサージ	12:50- 14:20 相互実習 I (スタッフによるサポートとアドバイス)
大阪ハイテクノロジー専門学校 第2校舎 会場	14:30- 15:40 相互実習 II
12月6日(日)10~16時	15:40- 16:00 質疑、まとめ
AS: 北川、酒井、谷田、安宮	※学生の受講について
腰痛罹患筋のツール・マッサージ	学生の受講者は、刺鍼実習を不可とさせていただきますが、しっかりとポイントを抑えるための手技実習を行います。「触れないと当たらない」「当たっているつもりからの脱却」を合い言葉に、トリガーポイント実習に励んで戴ければと思います。
10:00- 11:30 (一部) 罹患筋の TP マッサージ(復習)	
11:30- 12:30 ツール・マッサージの基本	
13:30- 15:00 腰部罹患筋のツール・マッサージ	
15:10- 16:00 殿部罹患筋のツール・マッサージ	

申込み: 下記申込書にご記入の上、FAXにて送信ください。受講料の振込用紙をお送りいたします。

トリガーポイント鍼療法セミナー 受講申込書

氏名	所属	会員・学生・一般鍼灸師
※学生の方は、学校名と学年をお書きください。 ※一般の方は、住所・昼連絡がつく連絡先を記入ください。	学校名	(年生)
	〒	TEL - -

送信先 FAX 06-6624-3337

大阪府東洋療法協同組合まで